

## 野菜の作業

種まきの準備は、お彼岸までに終るように計画的に進めましょう！

旬	種まき	栽培のポイント				
上旬	<b>播種</b> ・ホウレンソウ ・コマツナ ・ブロッコリー ・シュンギク ・ニラ ・チンゲンサイ	<b>【ブロッコリーの播種】</b> ビタミンCが豊富、動脈硬化やガンの予防にも効果的 ・育苗日数は40～45日（その間1回植え替えができれば尚よい） ・育苗トレーに播種する場合は200穴または126穴を利用します。 ・育苗中の灌水は必ず午前中に行い、夕方には土が乾いている状態が良い。				
中旬	<b>育苗</b> ・トマト ・ナス ・ピーマン	<b>【果菜類の育苗】</b> ・果菜類の播種は、定植予定日から逆算して決めます。 ・主な果菜類の育苗日数は下記のとおりです。 ・育苗期は温床線により夜間は13℃以上の保温を行うとともに、保温資材を用いて生育の安定を図る。（特にピーマンは高温性：15℃以下にはしない）				
下旬	温床線により 13～15℃以上の 夜温確保を 行う！	品目名（作型）	直売向き品種	播種期	定植期	育苗日数
		トマト（露地）	ホーム桃太郎	3月中旬	5月中旬	60～65日間
		トマト（抑制）	まごころ ミニトマト：サンチェリー	5月中下旬	7月中旬	55～60日間
		ナス（露地）	長：千両2号 丸：早生大丸	3月上旬	5月中下旬	70～80日間
		ピーマン（露地）	京波	3月上中旬	5月中下旬	70～75日間
	<b>追肥</b> タマネギ	・3月は日差しも強くなり、日中はかなりの高温になります。午前10時の気温によりハウス上部の換気を行って下さい。午後は4時を目安に早めにハウスを閉め、保温を行いましょう。 <b>【タマネギの追肥】</b> ・越冬したタマネギは、3月中旬から生育が回復し、肥料の吸収量が多くなってきます。追肥は3月上旬と下旬の2回に分け10a当り野菜用の追肥肥料を40Kg散布します。 ・遅い追肥は貯蔵中の腐敗を増加させますので、追肥は3月中に終らせませす。				

## 野菜の質問コーナー

【質問】簡単な春野菜のトンネル栽培を教えてください！

「シュンギクとコマツナの栽培について」

- ・凍みがとけたら1㎡当り「サンライムプラス」を200g、野菜用の化成肥料を150g散布し、土によく馴染ませます。
- ・畦幅90cmの平畦を作り、条間15cmで条まきにします。
- ・小トンネルを作り、150cm幅のビニールを掛け保温をします。
- ・5月から収穫ができるようになります。



## 花の作業 【小菊の管理】

8～10月が出荷時期となる「小菊」は直売所には欠かせない品目です。

### 1) 品種について

開花時期	主な品種
8月咲き	千代、秋水、
9月咲き	玉三郎、踊子
10月咲き	紅子町



### 2) 挿し芽と、その後の管理

- ・ハウス内の母株は、採穂の20～25日前に摘心し、側芽を出させておきます。
- ・挿し芽床は川砂、赤土、鹿沼土、パーライト等を用います
- ・穂は長さ5～6cm、展開葉3枚をつけて整理し吸水後に発根剤を処理します。
- ・3×3cm間隔で、深さ2cm程度に挿し、たっぷりと灌水をします。
- ・床の温度は15～20℃、室温は10～25℃で管理し、乾燥防止のため遮光を適に行います。
- ・挿し芽後30日程経過して、根が2cm程度に伸びたら8×10cm間隔に仮植します。
- ・仮植後は、活着するまで遮光を行い直射日光を防ぎます。

## 花の質問コーナー

**【質問】** ポリマルチの活用について教えてください！

ポリマルチの主な目的は、地温の上昇、雑草防止、肥料の効率を良くするなどです。

- ・地温上昇について

白色マルチ < 黒マルチ < 透明マルチ

- ・地温は透明が一番上昇しますが、雑草が発生するのが難点ですし、地下水の高い畑では耕土の浅い場所では根に障害が出易いので一般的には「黒マルチ」が用いられます。
- ・黒マルチに、銀色のストライプが入った「シルバーストライプマルチ」は、アブラムシに対して忌避効果がありますので、レタスやハクサイ、チンゲンサイに効果的です

## 果樹の作業

**剪定の見直し 腐乱病対策 誘引 休眠期防除を行います！**

### 【剪定の見直し】

剪定が一通り終わったら、もう一度見直しを行いましょう！見直しは日光が内部まで到達するよう、枝の重なりを重点的に見て、重なっている個所は剪定をします

### 【腐乱病対策】

腐乱病は、骨格枝等の太い切り口から主に侵入します、傷口の保護のためトップジンMペースト等の塗布剤を塗っておきましょう。

### 【誘引】

見直し剪定が終了したら「誘引」作業を行います。方法はホッパーロープ等を用いて行います、特に若木では早く花芽を付けさせるためには重要な作業となります

### 【休眠期防除（3月下旬）】

近年リンゴハダニの発生が目立ちます。ハダニ等、越冬病害虫に対してはリンゴの葉が落ちている休眠期の防除が効果的です

(方法) 混合比率=石灰硫黄合剤 10リットル+水 90リットル (散布量: 動噴で 500リットル/10a)

## 水稻の質問コーナー

**【質問】** 農業共済組合から配布されていた水稻種子消毒剤の現物配布が中止されると聞きました。その理由と対応を教えてください？

**答え：** 農薬の小分けは誤飲誤食などの事故等が懸念されるため、安全使用を重視し、薬剤の現物配布ではなく、水稻農薬購入の補助金として「損害防止助成金（仮称）」として口座にお金が振り込まれるようになります。したがって個人または共同で種子消毒を実施される皆さんは、各人で種子消毒剤の手配（購入）が必要となります

### 対策

**【①塩水選】** 作柄は苗の出来に大きく左右されます。したがって充実した種籾を準備し、自家採種の場合は必ず塩水選を行いましょう（購入種子でもできる限り行って下さい）

	米の種類	水と食塩の量	注意事項
塩水選の方法	うるち米	水10リットルに食塩2.0Kg溶かす	塩水選終了後は、直ちに塩水から取り出し、塩分を洗い流してから水を切っておく
	もち米	水10リットルに食塩1.3Kg溶かす	

### **【②種子消毒薬剤について】**

種子消毒は主に「ばか苗病」を主体に行います。テクリドCフロアブルは近年問題になっている「もみ枯細菌病」にも効果がありますが、みのる式型枠育苗・ポット育苗では、根上がりが懸念されるため、育苗方法により薬剤を選択して下さい。

育苗様式	種子消毒薬剤名	処 理 方 法
平箱育苗	テクリドCフロアブル	200倍で24時間処理する
みのる式・ポット育苗	ベンレートT水和剤20	

**【以上、技術事項についての作成協力】**

上小農業改良普及センター（担当：白石主任 電話 25-7157）